

作詞：[水月やまと](#)
作曲：[水月やまと](#)
編曲：[水月やまと](#)
唄：初音ミク

曲紹介

- 「決断したときにはもう遅すぎた…」ついに初音ミクにまで手を…！（作者コメントより）

歌詞

（[ピアプロ](#)より転載）

四角い箱の中 切り取られた空を見て
虚しく思うのは とうの昔に飽きた

友とも呼べぬ仲 愛想笑いを浮かべて
心に芽吹くのは 猜疑心トモ呼べた

いつも周りの人は「上手だね」とホメタタエル
頭に響く声は「天に旅立て」とイウ

生きるのが辛すぎて 涙さえ流れるぬなら
静かに背を向けて このワタシにサヨナラ

ただ廻り続けて 変わらぬ日々を重ねた
瓦礫に縋るのは 笑えぬ喜劇だろうね

今も音を立てて 広がる罅（ひび）に目を閉じた
このまま佇めば 笑える悲劇だろうね

私が奏でる音 地に付かずに一人歩く
必死に追いかけようと 泥沼に落ちてく

悲しさを笑えずに 嘆き抱え込むなら
これ以上無理せずに このセカイにサヨナラ

楽しさが…悲しさが… 次からと…溢れるの…
今さら…気づいたわ… 本当はそう…『生きたいの』

ただでもう帰れない サカサマに見えるから
ごめんねも言えない このワタシにサヨナラ

コメント

名前:

コメント: